

小山が 手がけて来た 作業実績の 一例



台船を使用した、海上での杭打ち風景。気象、海象などの変化を考慮した作業の進行管理には確かな経験や緻密な感覚と判断力が不可欠。まさに小山の技術が存分に発揮される現場と言える



2015年9月、北九州空港沖で発見され、荻田港に引航されたクジラの死骸の撤去風景。クジラの体長は16.3m、重量は33トン。これ載せるための架台が20トン。計53トンという重さを吊り上げるべく、小山が所有する400トン大型クレーンが投入された



特殊トレーラーによる直径1800mm、長さ90m、重量90トンという超長尺鋼管杭の輸送風景。真っ直ぐ走らせるだけでも大変そうだ!



長さ10.0m、幅5.0m、積付高13m、重量52トンという大型プラント製品の輸送風景。6軸式トレーラーを保有しているのは、九州地区において小山だけ。写真からも分かるように重心が非常に高いため、ローリングに気を配りつつ慎重な輸送作業が行われた

時代と共に変化する基礎工事の工法や技術の進化に対応すべく、最新鋭の機材設備の導入にも余念が無いのももちろんだが、併せて行われているのが有能な人材の確保と育成。工事や輸送にまつわるすべての要素をワンストップで可能とする企業を目指す同社だけに、社員には各種資格の取得をサポート。入社時には資格ゼロの状態でも、数年で現場の主任業務を担当できるだけのスキルを身につける社員も少

株式会社 小山

総合建設会社として、1970年に創業。大型クレーンや台船、トレーラーなど、保有する重機は膨大な数にのぼる。社員数は45名。社員の募集は随時行われているとのことなので、「地図に残る仕事」の世界で汗を流したい人はぜひ、お問い合わせを

株式会社 小山

本社：福岡県北九州市八幡西区夕原町5-9
TEL：093-622-1677
URL：<http://www.k-koyama.com/>

福岡県北九州市に本社を構える株式会社小山（以下、小山）。最大400トンクラスのクレーン作業、大型構造物やプラントの陸上/海上輸送、杭打ち施工など、工事全般に関する様々なニーズに対応。「創造することから始まる新たな挑戦」をスローガンに、安全に対する高い意識のもと、陸上/海上工事や輸送、風力発電所建設、道路工事など、人々の生活と経済活動の発展に直結した大掛かりな現場での活躍が続けられている。

時代と共に変化する基礎工事の工法や技術の進化に対応すべく、最新鋭の機材設備の導入にも余念が無いのももちろんだが、併せて行われているのが有能な人材の確保と育成。工事や輸送にまつわるすべての要素をワンストップで可能とする企業を目指す同社だけに、社員には各種資格の取得をサポート。入社時には資格ゼロの状態でも、数年で現場の主任業務を担当できるだけのスキルを身につける社員も少

今回取材として訪問したのは南九州の護岸工事現場。広大な現場の中で、小山が担当するのは老朽化した岸壁を補修・拡張させる上で必要となる基礎作り。付随する、海中への鋼管矢板の打設工事。熟練の職人たちによる抜群のチームワークの姿を、次のページで詳しく紹介したい。

ウォータージェット併用の バイブロ工法 大規模護岸工事の 現場レポート



陸上での作業以上に天候や自然環境からの影響を受けやすい海上工事。そんな厳しい条件下において確かな実績を積み重ねて来たのが、来年、創業50周年を迎える株式会社小山だ